

## 入 札 心 得

1. 入札書及び工事費構成費目内訳書を、下記2の封筒に入れて提出して下さい。
2. 封筒は、長形3号の貴社名明記の封筒に、工事名、入札者の氏名及び「入札書・工事費構成費目内訳書在中」と記載し、封緘（割印）をして下さい。
3. 代理人による入札の場合は、入札前に所定の委任状を提出し、受任者名で入札して下さい。
4. 入札時刻に遅れた場合は、入札には参加できません。
5. 次の入札は無効とします。
  - (1) 入札に参加する資格のない者がした入札
  - (2) 一の入札について同一の者がした2以上の入札
  - (3) 入札者の記名押印のない入札
  - (4) 金額その他重要事項の記載がない不明確な入札
  - (5) 入札金額に対応した工事費構成費目内訳書が同封されていない入札
  - (6) 公正な価格を害し、又は不正の利益を得るために明らかに連合したと認められる者がした入札
  - (7) その他入札に関する条件に違反した入札
6. 提出済の入札書を書き換え、引き換え又は撤回することはできません。
7. 入札の委任状、入札書及び工事費構成費目内訳書は、指定の様式を使用して下さい。
8. 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額をもって落札金額としますので、入札書に記載する金額は見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額とします。

## 落 札 候 補 者 の 決 定 等

1. 理事長は、予定価格の制限の範囲内で、募集要領に定める総額判断基準価格及び失格基準価格を設定します。
2. 開札をした場合において、予定価格の制限の範囲内の価格で、最低の価格をもって申し込んだ者を落札候補者とします。ただし、その価格が総額判断基準価格を下回り、かつ純工事費、現場管理費、一般管理費のいずれかが失格基準価格を下回った場合は、当該入札をした者を失格とし、落札候補者としません。
3. 落札候補者となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札候補者を決定します。
4. 入札は、2回に限りこれを行います。